**新型コロナウイルス感染症の検査結果及び実施報告システムの導入**

参考資料３

**○概要**

　　医療機関で行っている核酸検出検査および抗原検査の実施報告を、Webシステムにて一元管理。

各医療機関から、システムへ入力された情報により、検体採取件数および検査実施件数などを把握する。

**○主な機能** ①医療機関における基本情報の把握【随時】　**→検体採取および検査実施キャパ数の把握**

　　 　　 ②医療機関での検査数の把握【毎日】　　　　**→医療機関における検査件数の迅速な把握・保健所との連携強化**

　　 ③数字のみに特化したシステム運用　　　　　**→医療機関が安心して入力できるようセキュリティにおける安全性を確保**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **医療機関**  **（ID付与・自院の情報のみ入力・閲覧制限）** | **保健所** | **大阪府** |
| **【日々の検査実施数等の入力】**  ・検体採取日、検査数、検体数  ・陰性確認数  ・検査結果　　等  ※入力後、システム上で保健所にデータ送信  **【医療機関リスト（基本情報）】**  ・検体採取キャパ数  ・検査実施キャパ数  ・検査実施機関の把握　　等  **核酸検出検査・抗原検査** | **【医療機関での検査数の把握】**  ・検査件数の把握  ・医療機関との連携強化  ・今後の状況変化に対応できる体制づくり  システムにより各医療機関の検体採取キャパ数を保健所内にて情報共有 | **【検体採取から検査実施における全体把握・全体調整】**  ・医療機関での検査実施における情報収集体制の構築、保健所サポート  ・府全体の検体採取および検査実施キャパ数の把握により状況に応じて全体調整  ・システム入力が定着するようマニュアルを作成し、スムーズに状況把握できる体制づくり  ・今後の検査状況に応じて、随時項目修正を行う。 |